Slackがユーザーからの支持を集める「３つの理由」

Slackが提唱する働く場づくり「Digital HQ」とは？

slack

Powered By ITreview

June 2022

多くの企業が抱える「3つの課題」

この数年間で私たちの生活様式は一変し、働き方もさらなる進化が求められています。部門の壁、自社の枠を越えたコラボレーションや一人ひとりに合ったワークスタイルの追求は各社の重要テーマになりつつあります。しかし、急速な変化への要請に対応しきれない企業は決して珍しくなく、次のような課題を抱える企業が見受けられます。

Issue
1

他部署・他社との

協業が加速しない

- メールのやり取りでは、活発な議論がなかなか生まれない
- 部門の壁を越えた自由なコミュニケーションを行いづらい

Issue
2

働く場所や時間に

柔軟性が足りない

- オフィス勤務とリモート勤務者の間で情報格差が生まれている
- 各自の状況が掴みづらく、報告業務自体が手間になっている

Issue
3

業務にムリ・ムダが多く

生産性が上がらない

- 非効率な定型業務が長らく続いており、生産性向上を下げている
- クラウドサービスが乱立しておりアプリ間の切り替え操作が手間になっている

効果的なアプローチとそのポイント

では、各社が抱える課題を解決するためには、どのようなアプローチが有効なのでしょうか。法人向けソフトウェア・クラウドサービスのレビューサイト「ITreview」に投稿されたレビューを読み解くと、それぞれの課題解決に向けたヒントが見受けられました。例えば、次の打ち手を講じることで、コラボレーションやワークスタイルの課題を解決へと導くことができます。

Approach
1

情報共有を効率化する

ビジネスチャットの活用

・ビジネスチャット空間を活用したオープンなコミュニケーション

・部門や組織の壁を越えたコラボレーションの推進

Approach
2

オフィス勤務にとらわれない

非同期・同期コラボレーション

・動画投稿を活用して、勤務時間帯が異なる相手ともアイデアを共有

・音声会話を接続してその場ですぐに話し合えば、問題も早期解決

Approach
3

アプリ連携による

定型業務の自動化

・さまざまなアプリ・サービスとの連携を行い、定型的な業務フローも自動化

Slackの考える新コンセプト「Digital HQ」 とは？

今回ご紹介した課題と解決アプローチは、レビューサイト「ITreview」で1500を超えるレビューを集めるメッセージプラットフォーム『Slack』が掲げる新たなコンセプト「Digital HQ （会社を動かすデジタル中枢）」とも一致します。「Digital HQ」は、次の３つの要素から成り立っており、ユーザーからも厚い支持を集めています。

Point 1.　組織の壁を越えた協業を促進

Point 2.　働く場所や時間をもっと柔軟に

Point 3.　業務の自動化で生産性をアップ

では、それぞれどのような点が支持を集めているのか、
実際のレビューを通じて確かめていきましょう。

Point１．　組織の壁を越えた協業を促進

Slack
掲載レビューより

１つ目は、部署や組織の壁を越えたコラボレーションについてです。多くのSlackユーザーは、他部門や社外のパートナーなど、やり取りを行う相手に応じてチャンネルを柔軟に活用し、コラボレーションを加速させています。メール文化から脱却したユーザーからは、 Slack導入後にコミュニケーションが量・質ともに向上したという声も聞かれています。

Pickup!

宣伝・マーケティング
ユーザー（利用者）
情報通信・インターネット
100-300人未満

★★★★☆

利便性の高いチャットツール

部署やテーマごとにチャンネルを作成して運用していますが、基本的に全チャンネルをオープンにしているため、リモート勤務で直接のコミュニケーションが取れない中でも他部署の実施施策の内容はその日に起こったことなどがSlackを通じてキャッチアップできています。

https://www.itreview.jp/products/slack/reviews/98186

Pickup!

経営・経営企画職
ユーザー（利用者）
官公庁
1000人以上

★★★★☆

チームの雰囲気をガラッと変えることができるきっかけでした

私の組織の文化はかなり内向的で、大げさに言えば”他部署は敵”くらいの感じです。昨今のオープンイノベーション的な流れに乗ってSlackが導入されました。最初は単なるチャットツールなので、何も変わらないだろうと思っていたのですが、特に若い人には刺さるようで、予想よりも組織を横断したコミュニケーションが活発になってきました。

https://www.itreview.jp/products/slack/reviews/100181

Pickup!

人事・教育職
ユーザー（利用者）
情報通信・インターネット
300-1000人未満

★★★★☆

気軽で円滑なコミュニケーションが取れるチャットツール

今までメールでやりとりをしていたため相手の感情や何を1番に伝えたいのかを判断するのに時間がかかってしまいましたが、Slackを導入することで双方のコミュニケーションの量・質が共に上がりました。また、気軽に利用が出来るため一人ひとりの返信スピードも早く対人ストレスも軽減されました。

https://www.itreview.jp/products/slack/reviews/96866

Point２． 働く場所や時間をもっと柔軟に

Slack
掲載レビューより

２つ目は、働く場所やワークスタイルに関する声です。ハイブリッドワークが定着し始めている今、一人ひとりが異なる時間・異なる場所で仕事をすることも珍しくなくなりました。対面での会話が難しくなった今だからこそ、オフィス内で気軽に話しかけるかのように利用できるSlack の「ハドルミーティング」といった機能を評価する声も見受けられます。

Pickup!

宣伝・マーケティング
ユーザー（利用者）
情報通信・インターネット
100-300人未満

★★★★☆

複数プロジェクトのコミュニケーションツールとして使っています

直接会話したいときは、当該チャンネル内で全メンバー宛でハドルミーティングすることができるので、わざわざ会議メンバーを招待したり、ミーティングのURLを発行したりする手間が省けてよいです。

https://www.itreview.jp/products/slack/reviews/99012

Pickup!

社内情報システム（その他）
ユーザー（利用者）
建築・鉱物・金属
100-300人未満

★★★★☆

社内の連絡ツールとして大活躍

社員各自がそれぞれ現場に別れて仕事しているので、誰が今どこの現場に行っていて、どう動いているか、どんな予定変更が起きたのかがわかるようになり、報告の手間を省けるようになりました。
また、あとからグループに参加しても会話のログを追えるので、それまでの経緯がわかりやすく、状況把握の時間を短縮できます

https://www.itreview.jp/products/slack/reviews/93520

Pickup!

ユーザー（利用者）
情報通信・インターネット
販売関係者
1000人以上

★★★★½

オンライン会議の代替手段になりえます

在宅勤務が中心となりコミュニケーションが不足しがちでしたが、Slackのスレッド内で活発にコメントがされるようになり、その中で様々なビジネス的な課題が解決されるようになりました。例として、毎日30分実施していた進捗確認会議がSlackで実施されるようになり、会議自体が無くなりました。

https://www.itreview.jp/products/slack/reviews/90541

Point３．　業務の自動化で生産性をアップ

Slack
掲載レビューより

３つ目は、業務の自動化に関する機能です。例えば、プロジェクトメンバーの入れ替わりやチームの変更、新入社員の採用、会議後の議事録共有など、同じようなやり方で定期的に報告や更新を行うことも多いはず。そうした際に手間をかけずに活用できるSlackのワークフロー機能は、大企業を始めとして多くのビジネスの現場を動かしています。

Pickup!

営業・販売・サービス職
ユーザー（利用者）
ソフトウェア・SI
100-300人未満

★★★★☆

社員同士のコミュニケーションがスムーズに！

社員コミュニケーションの円滑化に多大な貢献をしてくれています。恐らくメールだと10分かかるやりとりが、5分もかかりません。そのため素早いやりとりが可能となり、業務全般の生産性が向上します。また、ワークフロー機能もあるので、定例的な進捗報告を毎回同じフォーマットで、時間をかけずに行う事が可能です。

https://www.itreview.jp/products/slack/reviews/97050

Pickup!

プロジェクトマネージャ
ユーザー（利用者）
情報通信・インターネット
1000人以上

★★★★½

Slackのスタンプと他ツール連携が秀逸

他ツールとの連携をすることで様々なことができます。例えば、会議メモをVBAマクロからワンクリックでSlackのチャネルに投稿できたりします。些細なことですが業務の効率化に繋がると思います。

https://www.itreview.jp/products/slack/reviews/80518

Pickup!

ITコンサルタント
ユーザー（利用者）
ソフトウェア・SI
100-300人未満

★★★★½

必須のコミュニケーションツール

メールを使って外部連携もできるので、様々な別ツールと連携して管理できる。また、ワークフローを作成することもできるので、業務工数を大幅に削減することができる。スプレッドシートと連携してステータス管理を行い、対応漏れを無くすことができた。

https://www.itreview.jp/products/slack/reviews/88708

あらゆる場所をオフィスに変える「Digital HQ」としての『Slack』

今回、レビューをご紹介したメッセージプラットフォーム『Slack』では、Digital HQをキーワードに掲げ、より効果的なハイブリッドワークを実現するための各種機能を強化しています。 Slackを活用することで魅力的な働く場づくりを進め、多様な人材獲得やイノベーション創出を加速させましょう。

社外とのやり取りもスピーディーに

■ Slack コネクト

招待メール一つで、**社外パートナーとSlack上で速やかなコミュニケーションができるようになります。**

隣から話しかけるように気軽なミーティングを

■ Slack ハドルミーティング

チャンネルやダイレクトメッセージから**1クリックで気軽にミーティングを始めることができます。**

ビジネスを前進させるコラボレーションツール

Slack 株式会社セールスフォース・ジャパン

★★★★☆ 4.1

1515

Slack について知りたいことがあれば、お気軽にお問い合わせください。

✓ チームの仕事を生産性を高めるには？
✓ 料金プランを知りたい
✓ 同じ業界の導入事例を見たい

https://slack.com/intl/ja-jp/contact-sales